科目名	情報処理リテラシー	授業概要
配当年次	１年	・データ表現やデータ処理の基礎を学ぶ。 ・様々なネットサービスやIoT、AIなどにおける世の中の活用事例について学ぶ。 ・初歩的なデータの加工、作成方法、解釈方法などの修得を目指す。
履修形態	（全学）必修	

No	講義テーマ	補足・キーワード	審査項目との対応					モデルカリキュラムとの対応																			
			①	②	③	④	⑤	1-1	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	4-1	4-2	4-3	4-4	4-5	4-6	4-7	4-8	4-9
1	ガイダンス／配布PCの周辺機器利用法／Windows基本操作／CCSの利用法など	高度情報化社会／データ量の増加／ビッグデータ／データ倫理	○			○		○									○										
2	１次データ／データ種類／Word基礎１（Wordの仕組み・文字入力法・キーボード練習など）	1次データ／データ種類／非構造化データ（文章，画像など）		○			○		○					○													
3	２次データ／Word基礎２（ビジネス文書基本編集・オブジェクト作成編集・作表など）	2次データ／Word文書のオブジェクト作成技法		○					○																		
4	テキスト処理（Word応用１）／長文の作成／レイアウト設定／ヘッダー・フッター／目次・索引の自動作成など	2次データの生成技法／レポート・マニュアル・論文の効率的作成技法		○					○																		
5	テキスト処理（Word応用２）／Wordの「差し込み印刷」機能／Wordによる文書作成総合演習	テキストデータ処理に必要な技法／Wordの「差し込み」機能による処理自動化																									
6	情報プレゼン技法１（PowerPoint基礎）／PowerPointの基礎知識／スライドの基本作成など	データを適切に読み解く力／PowerPointの仕組み／スライドの情報の効果的な可視化																									
7	情報プレゼン技法２（PowerPoint応用）／効果的なスライドの作成／スライドショー機能など	データの特徴を分かり易く説明するデジゼン能力／自動スライドショー機能																									
8	インターネット活用法／メールの利用法／ネット上の情報検索／各種のネットサービスの紹介など	Webブラウザ／メールソフト／インターネットにおける情報倫理																									
9	オンライン形式講義１：　コンピューターリテラシー／情報リテラシー	コンピューターリテラシーおよび情報リテラシーにおける基礎知識		○		○			○								○	○		○	○						
10	Excel基礎１（データの保存・加工）：　Excelの仕組み／データ入力／数式入力（セル参照など）／組込み関数	Excelのデータ処理仕組み（セル参照によるデータ処理）／Excelでの様々なデータ表示形式																									
11	Excel基礎２（データ表現形式・データ可視化）：　Excelのグラフ作成機能／各種のグラフ作成など	グラフ（数値データの可視化技法）／Excelによる作成可能なグラフ／用途に適合するグラフの選択			○		○				○				○												
12	Excel応用１（実践的データ処理）：　組込み関数、複数シートなどの活用によるデータ処理など	Excelによる様々なデータ処理／データ集計（合計、平均，基本統計量など）					○									○											
13	Excel応用２（データ検索・データ抽出・データ集計・データ並べ替え）：　Excelのデータベース機能／ピボットテーブル作成機能など	データの検索・並び替え・ランキング／データ解析ツール					○									○											
14	Excel応用３（他アプリ連携）：　Word文書へのグラフ貼り付け／csv形式ファイルの利用／総合演習	アプリケーション間のデータ共用／csv形式ファイル					○									○											
15	オンライン形式講義２：　インターネットリテラシー／データ・AI	インターネットリテラシー／データ・AIにおける基礎知識	○	○	○			○			○	○															